

議案第 2 号 令和 4 年度事業計画 (案) の件

令和 4 年度 事業 計 画 書 (案)

社会福祉法人 上寿の会
ケアハウスオパール八丁平

【 ケアハウスオパール八丁平の理念 】

私たちオパール八丁平職員は、入居者・家族・地域の人々との関わりを大切にすることを信条とし、

- 一、笑顔あふれる 温もりある暮らし
- 二、その人らしい 尊厳ある暮らし
- 三、心ふれ合う 充実した暮らし

の実現を目指します。

1. 運営体制

(1) 利用者数

<令和 3 年 4 月 1 日の介護度別入所予定数>

	特 定 施 設								ケアハウス	合 計
	要支援1	要支援2	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	計	一般入居	
3.4.1入居者数	11	9	14	9	5	1	0	49	1	50
4.3.1現在	12	6	9	10	9	3	0	49	1	50
4.4.1予定	11	5	10	11	9	3	0	49	1	50

(2) 職員数 (予定職員数)

<令和 4 年 4 月 1 日現在在籍数>

職 種	施設長	生活相談員	栄養士	看護師	機能訓練士	介護職	計画作成	清掃員	計
在 籍 数	1名	1名	1名	2名	1名	15名	1名	1名	23名
内 嘱 託・パ ー ト					1名	1名		1名	3名

2. 基本方針

◆ 利用者様の尊厳を守り、安心して心豊かに生活できる場を、利用者様とともに築いていく。

【施設運営】

1. 利用者様の個性を大切にし、公正、公平を旨とし、プライバシーに配慮する。
2. 職員は、利用者様及び家族等から信頼されるよう、明るく親切に対応するとともに、日々自己研鑽に励む。
3. ケアハウスオパール八丁平に配属される職員は、互いに連携して利用者様に対し混乱、不安感、違和感を与えないよう配慮する。
4. 施設の安全の確保及び清潔に心がけ、住みよい環境づくりに努める。
5. 各種行事等を通じ、施設と地域との交流を図る。

【入居者処遇】

1. 利用者様が、生き生き、伸び伸び、笑顔で生活できるように支援する。
2. 利用者様一人ひとりの状態に合った適切な支援援助を行っていく。
3. 利用者様と職員との信頼関係を作っていくようコミュニケーションや相談等を徹底していく。
4. 利用者様が各行事等に楽しく参加できるよう、行事内容を工夫していく。
5. 利用者様の健康管理に十分配慮するとともに、健康相談にもしっかり対応していく。

3. 地域福祉・公益事業の推進

◆ 公益性を有する社会福祉事業として、施設の地域開放などの取組を進める。

1. 地域のボランティア団体や子育てサークル団体などへ、空きスペースや備品を無償で貸し出し、子育て活動を支援する。
2. 利用者様の入院・退院にあたり、家族が随行できない場合、施設職員が送迎を行っていく。
3. 管理費 (家賃) の額については、施設利用者の負担軽減につとめた額とする。
4. 大停電等の災害時には、携帯電話の充電、テレビ視聴の場の提供等、地域の皆様に声掛けをしていく。

4. 施設運営業務の推進

<施設管理業務の推進>

【重点目標】

- 令和4年度は安定した施設運営を目指すため、特定利用者数50名を目標とし、また介護度の高い利用者様にも入居していただける環境を整え、収入の増加を目指す。
- 施設運営の安定を図るため入居率の向上に努めるとともに、引き続き電気・水道・ガスの効率的・効果的な管理に努め、財務管理の適正化に努める。
- 職員研修を充実し(外部研修・リモートによる研修・内部研修)、利用者様が安心・安全に生活できるサービスを提供できるよう、職員の資質向上に努める。
- 新型コロナウイルスについて、引き続き北海道の感染症対策マニュアルに沿った対応を全職員で徹底していくと同時に、可能な限り利用者様とご家族が面会できるよう努める。

<入退去者管理業務の推進>

【重点目標】

- 入居希望者・申込者との定期的な電話連絡を実施し信頼関係を築く。
- オパール八丁平は介護サービスに適したユニット型の施設であり、今後は基本的に介護サービスを利用される方(要介護2以上)の入居を進め、介護保険収入の増加を目指す。
- 居室が空きそうな時には速やかに入居希望者へ連絡を取り、空室の日数ができるだけ出ないよう徹底する。

<給食業務の推進>

【重点目標】

- 利用者様にとって朝・昼・夕の毎日の食事は一番の楽しみであると考え、楽しく・美味しく・安心して食事していただけるよう、利用者様の意見を大切にしたメニュー作りに努める。そのためにも、引き続き給食委託業者との給食会議の開催を徹底していく。
- 新型コロナの影響で自由に外出できる機会も減ってきており、いつもと違ったメニュー(海外の料理など)で少しでも喜んでいただけるように工夫する。
- 非常災害時に備え、2日分の非常食を備蓄する。

<介護支援業務の推進>

【重点目標】

- オパール八丁平にきて本当に良かったと思われるよう、利用者様・家族の気持ちを大切に利用者様が楽しく・元気に生活できる場を引き続き提供していくよう、全職員で協力していく。
- ケアプランを遵守し、利用者様支援にあたることはもちろんのことだが、それ以外にも支援等で気が付いた事があれば、ちょっとしたことでも職員間で相談・検討をし、よりよい支援内容にしていくよう努力する。
- 同じような事故が繰り返されないよう職員間での検討会議(ケース会議)を徹底していく。
- 利用者さまへは常に優しく笑顔で、丁寧な言葉遣いで接する。

<相談業務の推進>

【重点目標】

- しっかりと傾聴し、理解と尊重することに努める。
- 家族との連携において 面会時、常に利用者様の状況報告を行い、家族との連携を密にし、信頼関係を築いていくようにする。
- 新型コロナ感染予防の一環として、タブレットやスマートフォンを利用したリモート面会も継続し、道外にいらっしゃるご家族とのリモート面会にも対応する。

<計画作成業務の推進>

【重点目標】

- 利用者様の思いや願いを大切にしながら、「その人らしい」生活を送るための内容にしていくように努める。(ケアプランを見て、その人らしさがわかる内容にしていく) また、その内容に沿って、きちんとしたサービスを提供できるようケアマネジャーを中心に職員間の連携を大切にしていく。
- ひとり一人の利用者様の状態をしっかり把握し、実際のサービス内容と介護度のバランスを見極め、明らかに身体機能の低下が見られる時には、介護度の区分変更申請を行い、安定したサービスを提供できるよう努める。

<看護業務の推進>

【重点目標】

- 体調変化の早期発見、早期対応に努めながら、健康に関する心配事や相談にもしっかりと対応していくよう、看護職員が館内に安定して居る様に、配置等の工夫をしていく。
- 利用者様の通院送迎・病院での付き添いなどのサービスを充実していく。
- 感染対策委員会を中心に、感染症が流行しないよう予防を徹底する。

<機能訓練業務の推進>

【重点目標】

- 機能訓練(体操)を積極的に行わない、また声掛けをしても「したくない」と話す利用者様が少しでも多く参加していただけるよう、集団で行うレクリエーション的な内容を取り入れる。また絵を書く・塗り絵・工作・歌う、天気の良い日には散歩、畑仕事なども取り入れる。

5. 職員会議の実施

- 各会議において、長時間にならないよう、要点を絞って開催し、会議録も毎回必ず作成する。また、各職員から色々な意見が出て来るような会議の雰囲気・内容にしていく。

会議の種類	実施日	議長	記録者	構成員	協議事項
1. 全体職員会議	毎月第3水曜日	施設長 生活相談員	生活相談員 介護主任	全職員	職員の連携意識の向上 施設運営に関する提言・資質向上への 共通認識の確立を図る
2. 主任・リーダー 会議	毎月1回	生活相談員 計画作成担当者	各職員持ち回り	介護主任、介護リーダー ケアマネ、栄養士	施設運営に関する提言・協議 利用者支援等について
3. 給食会議	毎月1回	栄養士	栄養士	施設長、生活相談員 ケアマネ、介護主任 給食委託業者	給食業務に係る問題点の協議 入居者の栄養管理や給食の内容など の協議
4. 身体拘束対策委 員会	3か月毎の開催	介護主任	生活相談員 ケアマネ	施設長、介護主任、看護職、 ケアマネ	
5. 事故対策委員会	必要に応じ随時	介護主任 生活相談員 ケアマネ	各職員持ち回り	看護職員、介護主任 介護リーダー ケアマネ、生活相談員	
6. 感染予防対策委 員会	3か月毎の開催	看護職員	看護職員 生活相談員	看護職員、介護主任 介護リーダー ケアマネ、生活相談員	

6. 全体行事計画

※新型コロナウイルスの流行状況により変更あり。

月	行事内容		健康管理		法定訓練等
	主行事	常設の行事	往診等	予防等	
4		全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等） 書道クラブ、フラワーアレンジメント教室 カラオケクラブ、歌の日	往診（月2回）・体重測定		
5	花見、外食の日	全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等） 書道クラブ、フラワーアレンジメント教室 カラオケクラブ、歌の日	往診（月2回）・体重測定		防火訓練（消防本部）
6	異世代交流会、	全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等） 書道クラブ、フラワーアレンジメント教室 カラオケクラブ、歌の日	往診（月2回）・体重測定	入居者職員健康診断	
7	七夕会	全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等） 書道クラブ、フラワーアレンジメント教室 カラオケクラブ、歌の日	往診（月2回）・体重測定		
8	オパール祭 開設記念日	全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等） 書道クラブ、フラワーアレンジメント教室 カラオケクラブ、歌の日	往診（月2回）・体重測定		
9	敬老会 異世代交流会	全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等） 書道クラブ、フラワーアレンジメント教室 カラオケクラブ、歌の日、映画の日	往診（月2回）・体重測定		
10	紅葉会 外食の日	全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等） 書道クラブ、フラワーアレンジメント教室 カラオケクラブ、歌の日	往診（月2回）・体重測定		避難訓練（消防本部）
11		全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等） 書道クラブ、フラワーアレンジメント教室 カラオケクラブ、歌の日	往診（月2回）・体重測定	インフルエンザ接種	
12	クリスマス会	全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等） 書道クラブ、フラワーアレンジメント教室 カラオケクラブ、歌の日	往診（月2回）・体重測定		
1	新年会	全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等） 書道クラブ、フラワーアレンジメント教室 カラオケクラブ、歌の日	往診（月2回）・体重測定	夜勤職員健康診断	
2	節分・豆まき	全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等） 書道クラブ、フラワーアレンジメント教室 カラオケクラブ、歌の日	往診（月2回）・体重測定		
3	ひな祭り	全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等） 書道クラブ、フラワーアレンジメント教室 カラオケクラブ、歌の日	往診（月2回）・体重測定		

7. 令和4年度 職員内部研修実施計画予定

開催予定月	研修内容	担当職員	参加職種
令和4年4月	防災設備の使い方	防火管理者	全職種職員
令和4年5月	脱水について	看護職員	全職種職員
令和4年6月	認知症ケアについて	ケアマネジャー	全職種職員
令和4年7月	身体の清潔について	介護主任	全職種職員
令和4年8月	職業倫理について	施設長	全職種職員
令和4年9月	防災時の連絡体制・避難誘導について	防火管理者	全職種職員
令和4年10月	おむつ交換・身体の清潔について	介護主任・リーダー	全職種職員
令和4年11月	感染症予防について	看護職員	全職種職員

令和4年12月	口腔ケアについて	ケアマネジャー	全職種職員
令和5年1月	緊急時対応について	看護職員	全職種職員
令和5年2月	介護記録について	生活相談員	全職種職員
令和5年3月	介護予防について	介護主任・リーダー	全職種職員

※その他、新人職員入社時に新人職員研修を行う。

8. 令和4年度社会福祉外部研修実施計画予定

※新型コロナウイルスの流行状況により中止・延期・リモートによる研修可能性あり。

対象職種	研修事業名	研修場所	実施期間	参加締切	研修員
介護職	新任介護職員研修	札幌かでの2.7	6月	4月	1名
	介護職員専門研修Ⅰ	〃	8月	5月	1名
	〃	〃	12月	6月	1名
	介護職員専門研修Ⅱ	〃	8月	6月	1名
	介護労働研修・認知症	札幌市	7月	6月	1名
	〃・寒の知識	〃	8月	7月	1名
	〃・その他研修	〃	案内の都度		数名
看護師	看護師専門研修	札幌かでの2.7	9月	6月	1名
栄養士	食品衛生講習会	室蘭市	7月	5月	1名
	感染症予防研修	室蘭市	10月	9月	2名
事務担当	経理事務担当者専門研修	札幌市	9月	6月	1名
法人役員等	施設長専門研修	札幌市・胆振管内	10月 1月	9月 11月	施設長
	全国軽費老人ホーム協議会・北海道ブロック大会	札幌市	9月	8月	2名
	介護保険施設研修・専門部会	室蘭市	案内の都度		3名程度
	日胆地区老人福祉施設研修	登別市	案内の都度		2名

9. 今後のケアハウスとしての展望について

- ◎ 今後も引き続き安定した施設運営をしていくためには、多くの方にオパール八丁平を選んでいただけるような特技をアピールしていこうと考えています。

昨年度同様、上寿の会としてアピールできる点は、介護保険外サービスとして実施している、通院付き添い・送迎サービスです。

30分につき500円という料金設定は、他の施設と比較しても安い料金設定であり、基本的に室蘭市内だけでなく登別市や伊達市の病院の付き添いも行っていますし、入退院時の送迎、買い物代行サービスも同じ料金設定で行っています。実際に、通院付き添いサービスは利用者様・利用者様のご家族から大変喜ばれております。

さらに、上寿の会としてアピールできる点は、ケアハウスとしてオパール室蘭・オパール八丁平と近隣に2施設あるということです。

同じケアハウスではありますが施設形態が違います。オパール室蘭は居室内に簡易的なキッチンが備え付けられており、また居室も広めに設計されています。トイレにドアもついておりある程度自立された方に適した造りになっています。一方オパール八丁平は全居室がユニット形式であり、車いすや歩行器を使用しても生活しやすい住環境になっています。(廊下や食堂など広め) また、機械浴室等もあり、介護度が高くなっても安心して生活できる造りです。以上のことから、オパール室蘭に入居後、手厚い介護支援が必要になった場合にはオパール八丁平への入居も可能になることなどのアピールもしていこうと考えています。